

令和 6 年度研修

仮設構造物の計画・設計・施工

主 催 一般財団法人 全国建設研修センター
後 援 国 土 交 通 省
全国知事会・全国市長会・全国町村会

仮設構造物は、本体を構築するうえで必要な構造物であり、安全性と経済性が求められます。内容は多岐にわたり、技術的にも高度化しており、設計と施工のノウハウは一朝一夕で得られるものではありません。また、工法や項目が広範囲に及ぶこと、現場条件の影響を大きく受けることから、発注者、受注者ともにその重要性を十分理解し、計画・設計・施工を行うことが必要です。

本研修は、仮設構造物に関し比較的実務経験の浅い方を対象に、計画・設計・施工に関する講義に加え、事例紹介・演習により、総合的な知識と技術の修得を目的としております。

全国から集まった参加者との相互交流、情報交換の貴重な機会として好評を得ています。皆様のご参加をお待ちしています。



土留め工



型枠支保工

【受講された方々の声】

- ・いろいろな事例を基に説明があり、非常に分かりやすく良かったです。
- ・具体的な、計算、設計の話が多くあったので、あやふやだった部分を明確にできたので、今後の実務を行う上で大変参考になりました。
- ・仮設工の計画・設計に関する基礎知識を学ぶことが出来て良かったです。
- ・基礎から具体的な事例などわかりやすい内容でした。

研 修 期 間 令和 6 年 1 0 月 2 2 日（火）～ 1 0 月 2 5 日（金） 4 日間

研 修 場 所 一般財団法人 全国建設研修センター 研修会館

〒187-8540 東京都小平市喜平町 2-1-2

TEL 042-324-5315 <https://www.jctc.jp/>

当センターホームページよりインターネットで研修の申込みができます。

一般社団法人 建設コンサルタンツ協会の継続教育(CPD)認定プログラム (昨年度単位数 25)

一般社団法人 全国土木施工管理技士会連合会の継続教育(CPDS)認定プログラム (昨年度ユニット数 25)

※受講経費の助成制度がある県（政令市を除いた市町村職員の受講が対象となります）

青森・岩手・栃木・群馬・神奈川・新潟・富山・山梨・岐阜・静岡・奈良・和歌山・岡山・山口・徳島・高知・大分・宮崎の 18 県。

詳細は、各県市町村振興協会・こうち人づくり広域連合にお問い合わせください。

※厚生労働省人材開発支援助成金（人材育成支援コース）について

当センターでは、事業主の方が申請に必要な、本集合研修に派遣された従業員の受講状況の証明をします。

なお、当該助成金が支給されるかどうかは、各都道府県労働局が研修受講後の支給申請に基づき、審査の上決定することとされています。詳細は、厚生労働省又は都道府県労働局のホームページをご覧ください。

令和6年度研修「仮設構造物の計画・設計・施工」実施要領

1. 目 的

土留め工、仮締切り工、仮栈橋、路面覆工、型枠支保工の計画・設計・施工に関する講義に加え、事例紹介・演習を通じて、総合的な知識と技術を修得する。

2. 対 象 者 土木構造物の設計・施工に関し、比較的実務経験の浅い者

3. 募 集 人 数 40名

4. 研 修 期 間 令和6年10月22日（火）～10月25日（金） 4日間

【研修に関する注意事項】

※通学制です。

※近隣の提携ホテルに、研修生特別料金で宿泊できます。

当センターホームページ又は下記アドレスより予約できますのでご利用ください。

<https://www.jctc.jp/training/hotel>

5. 集 合 日 時 10月22日（火）1号館1階ロビーの教室案内板にて教室をご確認の上、10時30分までに教室に入室してください。

6. 教科目、講師及び研修場所（次頁以降参照）

7. 申込先及び問い合わせ先

一般財団法人 全国建設研修センター 研修局

研修担当：風間・橘

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

※申込みはインターネット、郵送、FAX、いずれでも受け付けています。

ホームページアドレス <https://www.jctc.jp/>

TEL 042-324-5315 FAX 042-322-5296

8. 研修会費及び納入方法

研修会費 70,000円（1人当たり、消費税含）

請求書をお送りしますので、請求書到着後にお振り込みください。

※振込手数料はご負担ください。

請求書の発送・納入方法につきましては、

当センターホームページ「<https://www.jctc.jp/training/kaihi>」をご確認ください。

9. 申込締切日 令和6年10月8日（火）

10. そ の 他

（1）ご持参いただくもの（筆記用具、関数機能付電卓、定規、共済組合員証又は健康保険証、雨具等）

（2）研修受講中の服装及び履物は、研修にふさわしい常識的なものを着用してください。

（3）駐車場はありませんので、自家用車でのご来場はご遠慮ください。

お知らせ

食事については、平日の昼食時のみ、お弁当（税込500円）の販売を行います。

支払いは、直接販売員へお願いします。

令和6年度研修「仮設構造物の計画・設計・施工」時間割

講 義 日 時		教 科 目	講 師
10/22 (火)	10:30～11:00	開講の挨拶・オリエンテーション	
	11:00～14:30 (12:00～13:00 昼休) (2.5h)	災害事例に学ぶ仮設工の安全 ー土留め崩壊・仮設工倒壊等の発生原因と対策ー	東京都市大学 建築都市デザイン学部 都市工学科 伊藤和也 教授
	14:40～17:10 (2.5h)	仮設構造物の種類と工法概要	鹿島建設株式会社 土木設計本部 設計管理部 伊藤弘之 設計企画グループ長
		仮設構造物の計画、設計、施工のための事前調査	
10/23 (水)	9:00 ～ 12:00 (3.0h)	土留め工・仮締切り工 ー設計・施工ー	鹿島建設株式会社 土木設計本部 地盤基礎設計部 渡邊 洋 介 設計部長
	13:00 ～ 17:00 (4.0h)	土留め工・仮締切り工 ー事例紹介・演習ー	
10/24 (木)	9:00～ 12:00 (3.0h)	仮栈橋・路面覆工 ー設計・施工ー	鹿島建設株式会社 東京土木支店 土木部 技術設計グループ 谷澤 史 剛 次長
	13:00 ～ 17:00 (4.0h)	仮栈橋・路面覆工 ー事例紹介・演習ー	
10/25 (金)	9:00 ～ 12:00 (3.0h)	型 枠 支 保 工 ー設計・施工ー	鹿島建設株式会社 関東支店 土木部 技術設計グループ 鎗田 哲 也 グループ長
	13:00 ～ 16:00 (3.0h)	型 枠 支 保 工 ー事例紹介・演習ー	
	16:00～16:10	閉 講 式	

※ 教科目及び講師については変更することがあります。

令和6年度研修 仮設構造物の計画・設計・施工 申込書
(一般)

【受講申込者入力欄】I301

ふりがな				年齢	性別
受講者氏名				満才	☐ 男 ☐ 女
最終学歴	☐ 大学院 ☐ 大学 ☐ 短大 ☐ 高専 ☐ 専門学校 ☐ 高校 ☐ その他 科卒業／修了				
当研修に関する経験年数	年	ヶ月	役職名	☐ 事務 ☐ 技術	
勤務先種別	☐ 国・地方公共団体 ☐ 独立行政法人等 ☐ 技術センター・財団・社団 ☐ 建設業者 ☐ コンサルタント ☐ その他				
勤務先	[勤務先名]				
	[所属部課名]				
	〒 —				
	TEL: — —				
受講者E-mailアドレス	@				

【受講者派遣機関名入力欄】☐上記受講者と同じ

派遣機関名	
所在地	〒 —
連絡先	— —
派遣事務担当者	[所属]
所属・氏名	[氏名]
E-mail アドレス	@

【請求書情報入力欄】※宛名の空白指定はできません。日付は発行日になります。

請求書の送付方法	☐ 郵送 ☐ メール	送付先	☐ 派遣事務担当者 ☐ 受講者
請求書宛名			
登録番号 ※任意	T (インボイス適格請求書発行事業者でない場合は、登録なしにレ点を入れてください)		登録 ☐ なし

※ 申込書に記入された氏名、年齢等の個人情報は、研修を円滑に実施するためのものです。
申込書の記載事項は、研修の事務連絡及び実施に必要な書類等の作成以外の目的では利用いたしません。

< 研修場所 >

一般財団法人 全国建設研修センター
研 修 会 館

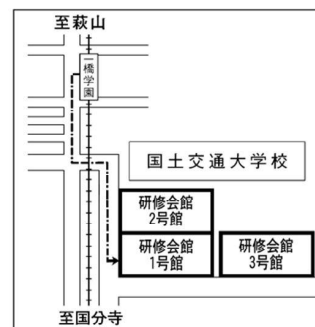
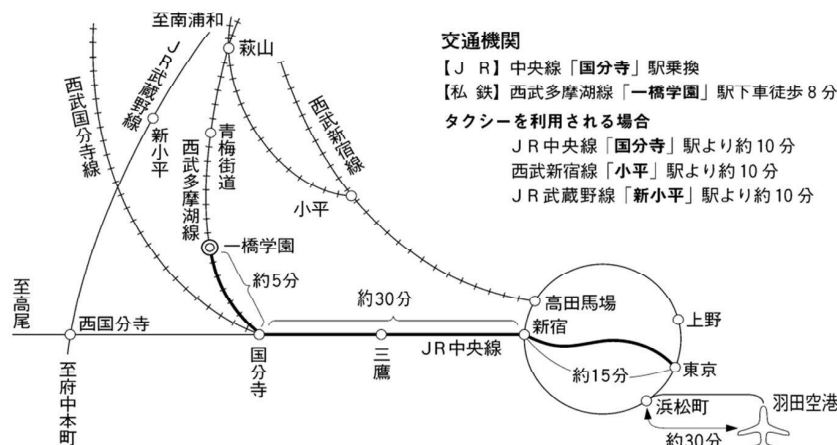
※1号館にお越しください。

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

TEL 042(324)5315(代)

FAX 042(322)5296

<https://www.jctc.jp/>



令和6年度に実施する研修の実施計画についてはホームページでご確認ください。

ホームページアドレス <https://www.jctc.jp/>

【メール配信】 メール配信サービス「建設研修のお知らせ」は、あらかじめご登録いただいた方に、募集中のコースなどの情報を随時お知らせするサービスです。
なお、この場合は全ての研修について配信されます。
ご希望の方は、下記 URL または二次元コードよりお申込みください。

<https://www.jctc.jp/training/mail-service>

